

2023年度

事業報告書

及び

計算書類等

公益財団法人

愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会

目 次

	頁
1 事業報告書.....	1～4
2 計算書類等.....	5～18

1. 事業報告書

1 大会全般

- ・2023年10月3日にアジアパラリンピック委員会（APC）、日本パラスポーツ協会（JPSA）、愛知県、名古屋市及び組織委員会が第5回アジアパラ競技大会（2026/愛知・名古屋）（以下「第5回アジアパラ競技大会」という。）の開催都市契約を締結した。
- ・2023年12月12日にアクセシビリティ・ガイドラインを策定した。
- ・アスリートと大会成功に向けた課題の共有や意見交換を行うため、アスリート委員会を設置し、2023年12月に第1回委員会を、2024年3月に第2回委員会を開催した。
- ・2024年1月に愛知・名古屋アジア競技大会第1回調整委員会を開催し、大会の準備について協議した。
- ・2024年2月に愛知・名古屋アジアパラ競技大会第1回調整委員会を開催し、大会の準備について協議した。
- ・2024年3月に第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）（以下「第20回アジア競技大会」という。）開催基本計画Ver. 2及び第5回アジアパラ競技大会開催基本計画を策定した。
- ・2024年3月にボランティアの活動内容や活動条件・待遇等の基本的事項を定めたボランティア運営基本計画を策定した。
- ・第20回アジア競技大会及び第5回アジアパラ競技大会の成功に向け、2023年10月26日及び2024年2月8日に文部科学省に対して、大会経費への支援等について要請した。

2 競技

- ・第20回アジア競技大会の実施競技について、アジア・オリンピック評議会（OCA）や日本オリンピック委員会（JOC）等との調整を進め、2023年7月8日のOCA総会において全41競技を決定した。

〈参考〉 第20回アジア競技大会の実施競技

①パリオリンピック実施競技	【32競技】
②アジア5地域での普及を考慮して決定される競技	【5競技】
③組織委員会提案競技	【2競技】
④OCA提案競技	【2競技】

- ・第5回アジアパラ競技大会の実施競技について、APCとの調整を進め、開催都市契約において、全18競技を決定した。

〈参考〉 第5回アジアパラ競技大会の実施競技 【18競技】

3 式典及び文化プログラム

- ・開閉会式の企画について、有識者等にヒアリングを行うなど、調査及び検討を行い、計画策定事業者の募集を行った。
- ・入賞メダルについて、メダルの規格やデザイン選定方法を決定し、2024年3月にデザインの公募を開始した。
- ・聖火リレーについて、実施方法、期間、対象地域等の調査及び検討を行い、リレー実施に向けた基本計画の策定を進めるとともに、県内市町村へ実施概要の説明を行った。
- ・文化プログラムの実施方法等について、愛知県、名古屋市とともに検討を進め、県内市町村へ実施概要の説明を行った。

4 競技会場

- ・第20回アジア競技大会に向けて、国内競技団体や施設所有者等との調整を進め、2023年12月25日の理事会において全ての競技会場の仮決定を行った。
- ・第5回アジアパラ競技大会に向けて、国内競技団体や施設所有者等との調整を進め、2023年12月25日の理事会において全ての競技会場の仮決定を行った。

〈参考〉 競技会場の仮決定

第20回アジア競技大会	55会場
第5回アジアパラ競技大会	19会場

- ・モデル会場において諸室配置や動線計画、人員配置など大会当日における競技会場のモデル会場運営計画の策定に向けた検討を進めた。
- ・2025年度から実施予定の競技会場仮設整備に向けて、競技会場仮設整備の基本設計を進めた。

5 宿泊

(1) 選手団宿泊施設

- ・OCA、APC等からの要望をもとに関係FAと調整し、宿泊施設の集約化に向けて検討を進めた。
- ・一定規模の選手団が宿泊する拠点施設の確保について、検討を進めた。
- ・宿泊施設を直接訪問し、実地調査を行った。
- ・宿泊管理体制について、過去大会を参考に、大会で必要な宿泊管理に係る業務の把握、システム要件の検討を進めた。

(2) 大会関係者（選手・チーム役員以外）宿泊施設

- ・OCA、APC等からの要望をもとに関係FAと調整し、大会関係者毎の配宿シミュレーションの更新を行った。

- ・宿泊管理業務体制等について、過去大会を参考に、大会に必要な宿泊管理に係る業務の把握、システム要件の検討を進めた。

6 輸送

- ・大会期間中の輸送を円滑に進めるため、「輸送連絡調整会議」を設置し、輸送関係者からの意見調整を行った。
- ・大会期間中の輸送に関するバス運行計画や車両・運転手確保及び運行管理体制の検討、配宿シミュレーションを踏まえた輸送拠点間の輸送ルートの検討を進めた。
- ・関係機関との協議を行うなど、輸送計画の作成及び輸送デポの検討を進めた。

7 情報技術

- ・大会情報システムの開発や運用方針について、検討を進めた。

8 メディア

- ・放送分野について、各種計画の作成を作成したほか、2024年度以降に実施する独立放送監査に向けて、OCAと協議した。
- ・国際放送センター（IBC）とメインプレスセンター（MPC）を統合したメインメディアセンター（MMC）について、過去大会の状況や関係機関との協議を基に、施設の仕様を検討した。

9 国際関係

- ・2023年4月に杭州2022アジア競技大会選手団団長セミナーに、7月には杭州2022アジアパラ競技大会選手団長セミナーに参加し、情報収集を行った。
- ・APC総会、APC理事会に出席し、大会開催準備状況を説明した。
 - 2023年5月 理事会 テヘラン（イラン・イスラム共和国）（オンライン参加）
 - 10月 理事会 杭州（中華人民共和国）
 - 11月 総会 リヤド（サウジアラビア王国）
 - 2024年3月 理事会 北京（中華人民共和国）
- ・2023年7月にバンコクで開催されたOCA理事会・総会に出席し、大会開催準備状況を説明した。
- ・2023年9月～10月に開催された第19回アジア競技大会（2022/杭州）及び杭州2022アジアパラ競技大会について現地視察を行った。
- ・2023年12月に杭州市を訪問し、杭州大会組織委員会に対する事後ヒアリングを行った。

10 警備

- ・2022年度に作成した競技会場10会場の会場警備計画について精査を行い、他の競技会場の会場警備計画についても作成を進めた。また、2022年度に作成した警備ガイドラインVer. 1の内容を精査し、警備ガイドラインVer. 2を作成した。

11 大会プロモーション

- ・第19回アジア競技大会（2022/杭州）開催時にMMC内にPRブースを出展したほか、現地でレセプションを開催し、愛知・名古屋大会のPRを行った。
- ・愛知県、名古屋市と連携・協力し、2023年12月24日に第20回アジア競技大会1,000日前イベントを、2024年1月22日に第5回アジアパラ競技大会1,000日前イベントを実施したほか、アスリートや県民市民が参加した企画のSNSでの発信等のPRを実施した。
- ・2023年6月16日に愛知学長懇話会と連携協定を締結し、協定に基づき、11月に学生参加型のキックオフイベント（アスリート等によるパネルディスカッション、ワークショップ等）を実施した。また、専門委員会によって「学生たちによるアイデア・企画募集コンテスト」が開催され、2月に表彰式を行った。

12 マーケティング

- ・マーケティング代理店と契約を締結し、パートナー候補企業へのセールスを開始した。
- ・第5回アジアパラ競技大会のスローガン・エンブレムの制作を行った。
- ・第20回アジア競技大会全体のビジュアルアイデンティティ（VI）の統一を図るため、地元グラフィックデザイナーと協力し、大会コアグラフィックスの制作を行った。
- ・2024年度に実施する販売計画の策定に向け、大会のチケッティングを行う事業者を選定した。
- ・公式ライセンスグッズの販売に向け、検討を進めた。

2 公益財団法人 愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会計算書類等

貸借対照表

2024年03月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,316,219,048	295,093,346	3,021,125,702
未収金	123,053,478	11,539,557	111,513,921
貯蔵品	1,242,081	796,427	445,654
仮払金	2,485,430	223,057	2,262,373
流動資産合計	3,443,000,037	307,652,387	3,135,347,650
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
組織委員会特別積立金	35,575,000	35,575,000	0
アジア・アジアパラ競技大会積立資産	3,630,000,000	1,630,000,000	2,000,000,000
会場整備事業積立資産	1,000,000,000	0	1,000,000,000
特定資産合計	4,665,575,000	1,665,575,000	3,000,000,000
(3) その他固定資産			
建物附属設備	4,103,000	0	4,103,000
建物附属設備減価償却累計額	△60,802	0	△60,802
什器備品	8,316,960	5,851,400	2,465,560
什器備品減価償却累計額	△4,133,364	△3,031,715	△1,101,649
商標権	17,914,201	0	17,914,201
ソフトウエア	506,000	638,000	△132,000
長期前払費用	1,132,450	1,755,591	△623,141
預託金	212,160,000	212,160,000	0
その他固定資産合計	239,938,445	217,373,276	22,565,169
固定資産合計	4,908,513,445	1,885,948,276	3,022,565,169
資産合計	8,351,513,482	2,193,600,663	6,157,912,819
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	258,909,259	183,618,878	75,290,381
預り金	2,754,969	477,034	2,277,935
短期借入金	0	105,903,225	△105,903,225
賞与引当金	20,063,726	8,339,239	11,724,487
流動負債合計	281,727,954	298,338,376	△16,610,422

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
負債合計	281,727,954	298,338,376	△16,610,422
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	1,003,000,000	3,000,000	1,000,000,000
指定正味財産合計	1,003,000,000	3,000,000	1,000,000,000
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,000,000,000)	(0)	(1,000,000,000)
2. 一般正味財産	7,066,785,528	1,892,262,287	5,174,523,241
(うち特定資産への充当額)	(3,665,575,000)	(1,665,575,000)	(2,000,000,000)
正味財産合計	8,069,785,528	1,895,262,287	6,174,523,241
負債及び正味財産合計	8,351,513,482	2,193,600,663	6,157,912,819

正味財産増減計算書

2023年04月01日から2024年03月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取負担金等	6,526,865,000	1,842,823,000	4,684,042,000
愛知県受取負担金	4,269,241,000	1,220,970,000	3,048,271,000
名古屋市受取負担金	2,134,621,000	610,486,000	1,524,135,000
民間助成金	123,003,000	11,367,000	111,636,000
受取寄付金	180,000	0	180,000
受取寄付金	180,000	0	180,000
為替差益	35,883	0	35,883
雑収益	317,792	9,392	308,400
受取利息	62,801	9,392	53,409
雑収益	254,991	0	254,991
基本財産運用益	60	60	0
基本財産受取利息	60	60	0
特定資産運用益	51,189	711	50,478
特定資産受取利息	51,189	711	50,478
経常収益計	6,527,449,924	1,842,833,163	4,684,616,761
(2) 経常費用			
事業費	1,312,783,283	326,248,963	986,534,320
給料手当	103,503,043	51,658,545	51,844,498
給与負担金	12,314,300	0	12,314,300
賞与引当金繰入額	10,045,486	7,090,574	2,954,912
法定福利費	32,417,344	17,038,409	15,378,935
福利厚生費	242,821	118,973	123,848
謝金	23,204,750	4,479,068	18,725,682
旅費交通費	27,621,328	8,014,585	19,606,743
燃料費	57,708	0	57,708
渉外費	103,368,637	13,400,651	89,967,986
会議費	760,534	69,231	691,303
消耗品費	17,910,223	6,232,157	11,678,066
印刷製本費	6,425,409	1,992,383	4,433,026
光熱水料費	2,254,227	1,768,395	485,832
支払手数料	1,339,356	90,594	1,248,762
通信運搬費	2,628,466	1,678,762	949,704
広告宣伝費	19,057,709	2,504,636	16,553,073

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
委託費	611,872,762	197,211,173	414,661,589
減価償却費	3,788,394	879,487	2,908,907
賃借料	15,681,400	7,989,857	7,691,543
支払利息	700,064	412,372	287,692
消耗什器備品費	14,941,593	1,507,945	13,433,648
租税公課	1,740,125	2,044,737	△304,612
研修費	8,476,237	59,694	8,416,543
廃棄物処理費	27,941	6,735	21,206
雑費	14,680	0	14,680
修繕費	8,746	0	8,746
支払権利料	292,380,000	0	292,380,000
管理費	60,789,811	43,904,899	16,884,912
役員報酬	200,000	200,000	0
給料手当	11,460,191	9,782,467	1,677,724
賞与引当金繰入額	10,018,240	1,248,665	8,769,575
法定福利費	6,520,801	5,950,574	570,227
福利厚生費	62,603	22,831	39,772
謝金	4,393,455	296,223	4,097,232
旅費交通費	1,998,657	837,656	1,161,001
燃料費	13,504	0	13,504
渉外費	30,146	38,414	△8,268
会議費	1,073,911	1,259,061	△185,150
消耗品費	4,523,517	4,223,296	300,221
印刷製本費	1,647,939	935,885	712,054
光熱水料費	581,168	443,372	137,796
支払手数料	52,619	34,606	18,013
通信運搬費	677,651	705,638	△27,987
委託費	9,246,070	13,037,350	△3,791,280
減価償却費	238,267	203,784	34,483
賃借料	3,913,770	3,874,851	38,919
支払利息	180,486	136,037	44,449
消耗什器備品費	3,641,136	469,855	3,171,281
租税公課	283,775	181,313	102,462
研修費	10,447	19,306	△8,859
廃棄物処理費	7,204	3,715	3,489
修繕費	2,254	0	2,254
交際費	12,000	0	12,000
経常費用計	1,373,573,094	370,153,862	1,003,419,232

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
当期経常増減額	5,153,876,830	1,472,679,301	3,681,197,529
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
前期損益修正益	20,646,411	0	20,646,411
経常外収益計	20,646,411	0	20,646,411
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	20,646,411	0	20,646,411
当期一般正味財産増減額	5,174,523,241	1,472,679,301	3,701,843,940
一般正味財産期首残高	1,892,262,287	419,582,986	1,472,679,301
一般正味財産期末残高	7,066,785,528	1,892,262,287	5,174,523,241
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	1,000,000,000	0	1,000,000,000
受取寄付金	1,000,000,000	0	1,000,000,000
当期指定正味財産増減額	1,000,000,000	0	1,000,000,000
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	1,003,000,000	3,000,000	1,000,000,000
III 正味財産期末残高	8,069,785,528	1,895,262,287	6,174,523,241

正味財産増減計算書内訳書

2023年04月01日から2024年03月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取負担金等	6,526,865,000	0	0	6,526,865,000
愛知県受取負担金	4,269,241,000	0	0	4,269,241,000
名古屋市受取負担金	2,134,621,000	0	0	2,134,621,000
民間助成金	123,003,000	0	0	123,003,000
受取寄付金	180,000	0	0	180,000
受取寄付金	180,000	0	0	180,000
為替差益	35,883	0	0	35,883
雑収益	254,991	62,801	0	317,792
受取利息	0	62,801	0	62,801
雑収益	254,991	0	0	254,991
基本財産運用益	60	0	0	60
基本財産受取利息	60	0	0	60
特定資産運用益	51,189	0	0	51,189
特定資産受取利息	51,189	0	0	51,189
経常収益計	6,527,387,123	62,801	0	6,527,449,924
(2) 経常費用				
事業費	1,312,783,283	0	0	1,312,783,283
給料手当	103,503,043	0	0	103,503,043
給与負担金	12,314,300	0	0	12,314,300
賞与引当金繰入額	10,045,486	0	0	10,045,486
法定福利費	32,417,344	0	0	32,417,344
福利厚生費	242,821	0	0	242,821
謝金	23,204,750	0	0	23,204,750
旅費交通費	27,621,328	0	0	27,621,328
燃料費	57,708	0	0	57,708
渉外費	103,368,637	0	0	103,368,637
会議費	760,534	0	0	760,534
消耗品費	17,910,223	0	0	17,910,223
印刷製本費	6,425,409	0	0	6,425,409
光熱水料費	2,254,227	0	0	2,254,227
支払手数料	1,339,356	0	0	1,339,356
通信運搬費	2,628,466	0	0	2,628,466
広告宣伝費	19,057,709	0	0	19,057,709

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
委託費	611,872,762	0	0	611,872,762
減価償却費	3,788,394	0	0	3,788,394
賃借料	15,681,400	0	0	15,681,400
支払利息	700,064	0	0	700,064
消耗什器備品費	14,941,593	0	0	14,941,593
租税公課	1,740,125	0	0	1,740,125
研修費	8,476,237	0	0	8,476,237
廃棄物処理費	27,941	0	0	27,941
雑費	14,680	0	0	14,680
修繕費	8,746	0	0	8,746
支払権利料	292,380,000	0	0	292,380,000
管理費	0	60,789,811	0	60,789,811
役員報酬	0	200,000	0	200,000
給料手当	0	11,460,191	0	11,460,191
賞与引当金繰入額	0	10,018,240	0	10,018,240
法定福利費	0	6,520,801	0	6,520,801
福利厚生費	0	62,603	0	62,603
謝金	0	4,393,455	0	4,393,455
旅費交通費	0	1,998,657	0	1,998,657
燃料費	0	13,504	0	13,504
渉外費	0	30,146	0	30,146
会議費	0	1,073,911	0	1,073,911
消耗品費	0	4,523,517	0	4,523,517
印刷製本費	0	1,647,939	0	1,647,939
光熱水料費	0	581,168	0	581,168
支払手数料	0	52,619	0	52,619
通信運搬費	0	677,651	0	677,651
委託費	0	9,246,070	0	9,246,070
減価償却費	0	238,267	0	238,267
賃借料	0	3,913,770	0	3,913,770
支払利息	0	180,486	0	180,486
消耗什器備品費	0	3,641,136	0	3,641,136
租税公課	0	283,775	0	283,775
研修費	0	10,447	0	10,447
廃棄物処理費	0	7,204	0	7,204
修繕費	0	2,254	0	2,254
交際費	0	12,000	0	12,000
経常費用計	1,312,783,283	60,789,811	0	1,373,573,094

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
当期経常増減額	5,214,603,840	△60,727,010	0	5,153,876,830
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
前期損益修正益	20,646,411	0	0	20,646,411
経常外収益計	20,646,411	0	0	20,646,411
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	20,646,411	0	0	20,646,411
当期一般正味財産増減額	5,235,250,251	△60,727,010	0	5,174,523,241
一般正味財産期首残高	1,428,028,336	464,233,951	0	1,892,262,287
一般正味財産期末残高	6,663,278,587	403,506,941	0	7,066,785,528
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	1,000,000,000	0	0	1,000,000,000
受取寄付金	1,000,000,000	0	0	1,000,000,000
当期指味財産増減額	1,000,000,000	0	0	1,000,000,000
指定正味財産期首残高	3,000,000	0	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	1,003,000,000	0	0	1,003,000,000
III 正味財産期末残高	7,666,278,587	403,506,941	0	8,069,785,528

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法によっている。

無形固定資産 定額法によっている。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科	目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産					
	定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
	小計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産					
	組織委員会特別積立金	35,575,000	0	0	35,575,000
	愛知県	16,450,000	0	0	16,450,000
	名古屋市	8,220,000	0	0	8,220,000
	日本オリンピック委員会	10,905,000	0	0	10,905,000
	愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会積立資産	1,630,000,000	2,000,000,000	0	3,630,000,000
	会場整備事業積立資産	0	1,000,000,000	0	1,000,000,000
	小計	1,665,575,000	3,000,000,000	0	4,665,575,000
	合計	1,668,575,000	3,000,000,000	0	4,668,575,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	(3,000,000)	0	0
小 計	3,000,000	3,000,000	0	0
特定資産				
組織委員会特別積立金	35,575,000	0	(35,575,000)	0
愛知県	16,450,000	0	(16,450,000)	0
名古屋市	8,220,000	0	(8,220,000)	0
日本オリンピック委員会	10,905,000	0	(10,905,000)	0
愛知・名古屋アジア・アジア パラ競技大会積立資産	3,630,000,000	0	(3,630,000,000)	0
会場整備事業積立資産	1,000,000,000	(1,000,000,000)		0
小 計	4,665,575,000	1,000,000,000	3,665,575,000	0
合 計	4,668,575,000	1,003,000,000	3,665,575,000	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
商標権	27,322,100	9,407,899	17,914,201
ソフトウェア	660,000	154,000	506,000
合 計	27,982,100	9,561,899	18,420,201

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取負担金等						
愛知県受取負担金	愛知県	0	4,269,241,000	4,269,241,000	0	—
名古屋市受取負担金	名古屋市	0	2,134,621,000	2,134,621,000	0	—
民間助成金	独立行政法人日本スポーツ振興センター	11,367,000	123,003,000	11,367,000	123,003,000	流動資産
合 計		11,367,000	6,526,865,000	6,415,229,000	123,003,000	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	8,339,239	20,063,726	8,339,239	0	20,063,726

事業報告の附属明細書

1. 該当がありません

財産目録

2024年03月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
資産の部			
流動資産			
現金預金			
現金	手元保管	運転資金	185,460
預金	三菱UFJ銀行愛知県出張所 普通預金 0032647 等	運転資金、寄付金口座等	3,316,033,588
未収金	独立行政法人日本スポーツ 振興センター等	スポーツ振興くじ等	123,053,478
貯蔵品		切手、収入印紙、広報資材等棚卸資産	1,242,081
仮払金	エンブレムスローガンデザ イナー、選定委員等	パラエンブレム・スローガンの資産 計上	2,485,430
流動資産合計			3,443,000,037
固定資産			
基本財産			
定期預金	三菱UFJ銀行愛知県出張所 定期預金 0020985	運用益を事業に使用している	3,000,000
特定資産			
組織委員会特別積立金	三菱UFJ銀行愛知県出張所 定期預金 0022050	組織委員会の運営維持のため特定資 産として管理	35,575,000
愛知・名古屋アジア・アジ アパラ競技大会積立資産	三菱UFJ銀行愛知県出張所 普通預金 0036049 三菱UFJ信託銀行	大会開催のため特定費用準備資金 として管理	2,630,000,000 1,000,000,000
会場整備事業積立資産	三菱UFJ銀行愛知県出張所 普通預金 0040198	大会開催のための会場整備事業資金 として管理	1,000,000,000
その他固定資産			
建物附属設備		空調設備、LANケーブル敷設用配管 工事	4,103,000
建物附属設備減価償却累計額		空調設備	△60,802
什器備品		杭州アジア競技大会との共同PR動 画、業務用パソコン等	8,316,960
什器備品減価償却累計額		杭州アジア競技大会との共同PR動 画、業務用パソコン等	△4,133,364
商標権		アジアエンブレム・スローガン	17,914,201
ソフトウェア		渋滞統計システム	506,000
長期前払費用		ライセンス利用料等	1,132,450
預託金		大会開催保証預託金	212,160,000
固定資産合計			4,908,513,445
資産合計			8,351,513,482

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
負債の部			
流動負債			
未払金	㈱JTB名古屋事業部等	事業者等に対する未払金	258,909,259
預り金		所得税等の預り金	2,754,969
賞与引当金		従事する職員の賞与引当金	20,063,726
流動負債合計			281,727,954
負債合計			281,727,954
正味財産			8,069,785,528

監査報告書

2024年6月10日

公益財団法人 愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会

会長（代表理事） 大村 秀章 殿

監事 柳澤 康行

監事 柘植 里恵

私たち監事は、2023年4月1日から2024年3月31日までの2023年度における理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 事業報告は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上